

令和5年10月18日

件名 令和5年度 米海兵隊岩国航空基地における基地警備訓練について
概要 このことについて、本日、中国四国防衛局から説明がありましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 国からの説明内容

- 10月21日～27日の間、米海兵隊岩国航空基地において、陸上自衛隊第13旅団の部隊が海上自衛隊第31航空群とともに、米海兵隊岩国航空基地に展開し、基地警備訓練を実施する。
- 本訓練は、例年実施されているものであり、今回で14回目となる。
- 訓練の実施に際しては、安全管理を徹底するとともに、混雑時間帯を避けて入門するなど可能な限り周辺住民の皆様の生活に支障がないよう配慮する。
- 訓練の詳細は以下のとおりである。
 - (1) 訓練期間
10月21日～同月27日の7日間（10月21日～10月22日は移動・準備）
 - (2) 実施場所
米海兵隊岩国航空基地
 - (3) 訓練内容
外柵の内側における、監視・巡察等による警備訓練
※空砲・火工品等は使用しない。
※自衛隊の訓練においてヘリコプター等を使用する計画はない。
 - (4) 参加部隊
 - ア 陸上自衛隊（人員：約600名、車両：約200両）
第13旅団：第17普通科連隊（山口市）ほか6隊（群）
 - イ 海上自衛隊（人員：140名、車両：11両）
第31航空群（岩国市）
 - (5) その他
米海兵隊岩国飛行場に所在する米軍の訓練と、陸自等の訓練とを相互に研修。
※なお、米軍の訓練（アクティブシールド2023）の詳細については、運用保安上、言及されていないが、地域への影響を最小限に抑えて実施すると聞いている。
（米軍の訓練期間は10月16日～同月27日）

次頁に続きます

2. 国への要請内容（口頭要請）及び回答

【要請内容】

- 安全対策及び騒音の軽減等に十分配慮すること。
- 安全上許す限り工場及び市街地の上空を飛行しないこと。また、やむを得ず市街地上空を飛行する場合には、飛行高度は 4,000 フィート（1,219m）以上とすること。
- 基地周辺での交通渋滞が生じないように十分配慮すること。
- 早朝、夜間の訓練はできるだけ避けること。
- 住民に不安を与えないよう十分配慮すること。
- 関係機関への事前通報を行うこと。
- 米軍の実施する訓練について、米軍に対し、国から上記について要請すること。

【回答内容】

- 本日の要請については承った。
- 要請の内容については、陸上自衛隊第 1 3 旅団に伝えるとともに、米側にも伝える。
- 訓練の実施に際しては、安全管理を徹底するとともに、混雑時間帯を避けて入門するなど可能な限り周辺住民の皆様の生活に支障がないよう配慮する。